

タイトル「**2021年度スポーツ科学部(公開用_コロナ対策版)**」、フォルダ「**スポーツ科学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	SSCS3608		
科目名	スポーツ社会学演習		
担当教員	加藤 幸真		
対象学年	3年,4年	開講学期	前期
曜日・時限	金 2		
講義室	オンライン	単位区分	選
授業形態	演習	単位数	2
科目大分類	専門		
科目中分類	専門応用		
科目小分類	専門統合・演習		
科目の位置付け（開発能力）	■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP1-E〔学識・専門技能〕 専門分野にかかる理論知と実践知を獲得し利用することができる。 DP3-G〔状況把握力・判断力〕 自らの置かれた状況、及び自己が帰属する集団の内外の状況を的確に把握し、適切に対応することができる。 DP7-C〔他者理解・倫理観・公共心〕 人間の行動の正誤に関する推論に正面から取り組み、社会的な存在としての自己の行動原理を獲得することができる。 ■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（C R）との関連 E1 学識と専門技能（60%） G1 状況把握（30%） C1 倫理的思考・社会認識（10%）		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分	3 発展期～4 定着期		
科目概要・キーワード	本演習では、スポーツ社会学の基礎で学習した内容を踏まえて、これらに関する国内外での研究論文を精読するとともに、スポーツの果たす社会的役割や倫理問題に焦点を当てて討議します。今日、スポーツについて様々な問題が提起されていますが、これらの問題について、選手・コーチとして適切な見解を述べられるよう学んでいきます。授業形態は、調査・研究及びプレゼンテーションを中心とした演習により行います。授業形態は演習形式により行います。なお、授業を補完・代替するためオンライン授業（ライブ配信型）を取り入れます。 ■キーワード スポーツの社会的役割、倫理問題		
授業の趣旨	■副題 今日におけるスポーツが内包する問題を取り上げ、その解決法を考察します。 ■授業の目的 スポーツの果たす社会的役割や倫理問題について、社会学的視点から説明することができる能力を身につけることを目的とします。 ■授業のポイント スポーツ社会学の基礎で学んだ内容を参考に、今日におけるスポーツに関する諸問題を取り上げグループでスライド作成および発表を行います。		
総合到達目標	■スポーツを取り巻く様々な問題を社会学的に捉え、それらの問題について選手あるいは指導者の視点から適切な見解が述べられるようになる。 ・今日におけるスポーツの諸問題を社会学的に考察することができる（第1～5回、第15回） ・スポーツが内包する課題に対して自身の意見を述べることができる（第6～12回） ・自身の考察を適切に説明することができる（第13～14回）		
成績評価方法	■授業参加度（60%）：適用ルーブリック C1・G1・E1 （評価の観点）発表内容の作成を積極的におこなっているか。 （フィードバックの方法）授業内に解説します。 ■プレゼンテーションの内容（30%）：適用ルーブリック E1 （評価の観点）テーマ・目的と考察内容が合致しているか。 （フィードバックの方法）発表後に内容についてコメントします。 ■総括レポート1回（10%）：適用ルーブリック E1 （評価の観点）自身が取り上げたテーマを深く理解しているか。 （フィードバックの方法）最終週に解説します。		
履修条件	スポーツ社会学の基礎(SSCS2316)を履修していること。		
履修上の注意点	スポーツ社会学の基礎(SSCS2316)で学んだ内容をまとめておきましょう。		
授業内容	回	内容	
	1	①授業テーマ ガイダンス（全体テーマおよび進め方の説明） ②授業概要 授業のテーマや内容、スケジュール、評価方法について説明し、受講生が授業の準備を具体的に行えるようにする(E1)。	

	③予習（120分） シラバス内容をよく把握しておく。 ④復習（120分） 次週以降の授業準備を行う。
2	①授業テーマ 社会におけるスポーツの役割および機能 ②授業概要 スポーツ社会学の基礎で学んだ内容について整理を行うとともに要点をまとめる(E1)。 ③予習（180分） スポーツ社会学の基礎で用いた資料を読み直しておく。 ④復習（60分） 授業内で説明した要点をまとめる。
3	①授業テーマ スポーツの果たす社会的役割 ②授業概要 スポーツが内包する社会的役割について説明することができるようにする(E1)。 ③予習（120分） 自身が考える社会的役割をまとめておく。 ④復習（120分） 社会的役割と課題をまとめる。
4	①授業テーマ スポーツにおける倫理問題 ②授業概要 スポーツに関する倫理的な諸問題について説明することができるようにする(C1)。 ③予習（120分） 社会的に話題となった倫理問題を調べておく。 ④復習（120分） 倫理問題の要点をまとめる。
5	①授業テーマ スポーツ社会学における学術研究 ②授業概要 スポーツ社会学および近隣領域における学術研究の動向を説明することができるようにする(E1)。 ③予習（120分） スポーツ社会学に関する学術論文を読んでおく。 ④復習（120分） 今日におけるスポーツ社会学研究の動向をまとめる。
6	①授業テーマ グループディスカッション① ②授業概要 スポーツ社会学の主要課題について自身の考えを説明することができるようにする(E1)。 ③予習（120分） スポーツ社会学の学術研究の動向を基に自身が興味を抱いた分野についてまとめておく。 ④復習（120分） ディスカッションを通して理解したことをまとめておく。
7	①授業テーマ グループディスカッション② ②授業概要 今日におけるスポーツ社会学に関する話題について自身の考えを説明することができるようにする(E1)。 ③予習（120分） スポーツ社会学の学術研究の動向を基に自身が興味を抱いた分野についてまとめておく。 ④復習（120分） ディスカッションを通して理解したことをまとめておく。
8	①授業テーマ 研究課題の検討および研究方法の説明 ②授業概要 スポーツ社会学に関する研究課題を検討し設定することができるようにする(E1)。 ③予習（120分） 興味を抱いたスポーツ社会学的課題を複数挙げ、整理しておく。 ④復習（120分） グループ作業に向けて手法（パワーポイントやエクセルの使用法）等を整理しておく。
9	①授業テーマ 研究課題解決に向けたグループ作業① ②授業概要 各グループで設定した課題解決に向けて調査および考察を行う(G1)。 ③予習（120分） グループワークの進め方を整理しておく。 ④復習（120分） グループ内で生じた課題の解決方法をまとめる。
10	①授業テーマ 研究課題解決に向けたグループ作業② ②授業概要 各グループで設定した課題解決に向けて調査および考察を行う(G1)。 ③予習（120分） 前回の反省点をまとめておく。 ④復習（120分） 中間発表に向けた自身の役割を再確認し準備を行う。
11	①授業テーマ 中間発表および経過報告 ②授業概要 グループ毎に経過報告を行い、自身およびグループの考えを説明できるようにする(E1)。 ③予習（60分） 自身の担当する役割を整理しておく。 ④復習（180分） 中間発表で新たに見つけた課題を整理する。
12	①授業テーマ 研究課題解決に向けたグループ作業③ ②授業概要 中間発表の結果を受けて自身の考えを説明できるようにする(G1)。 ③予習（120分） 中間発表での成果と課題を整理しておく。 ④復習（120分） 研究成果の発表に向けて自身の役割を再確認し準備を行う。
13	①授業テーマ 研究成果の発表① ②授業概要 プレゼンテーションを通して自身およびグループの考えを説明できるようにする(E1)。 ③予習（120分） 自身が担当する内容を整理しておく。 ④復習（120分） 他グループの発表を通して分かったことをまとめておく。
14	①授業テーマ 研究成果の発表② ②授業概要 プレゼンテーションを通して自身およびグループの考えを説明できるようにする(E1)。 ③予習（120分） 自身が担当する内容を整理しておく。 ④復習（120分） 他グループの発表を通して分かったことをまとめておく。
15	①授業テーマ スポーツ社会学演習のまとめ ②授業概要 これまでの内容を振り返りまとめレポートを行う(C1・E1・G1)。 ③予習（180分） 過去の講義および発表準備のポイントを総復習しておく。 ④復習（60分） まとめの内容を振り返り自分なりに全講義のまとめを行う。
関連科目	スポーツ社会学の基礎（SSCS2316）、スポーツの法と倫理（SSCS1309）
教科書	ありません。
参考書・参考URL	ありません。
連絡先・オフィスアワー	開講時に告知します。
研究比率	

